

創設者 原三溪
生誕150周年

The Founder Hara Sankei
150th Anniversary of Birth

爽涼の緑に憩う。

三溪園

国指定名勝

三溪園

SANKEIEN GARDEN

〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷 58-1

TEL045-621-0634・5 ※お問い合わせの際は、番号をお間違えのないようご注意ください。

<http://www.sankeien.or.jp>

58-1, Honmoku-sannotani, Naka-ku, Yokohama City 231-0824



早朝観蓮会

Early Morning Lotus Viewing
7/14(土) - 8/5(日)

の土・日曜日、祝日 朝 6:00~8:30

三溪園の創設者・原三溪は、泥の中から清らかな花を咲かせることから俗世間から現れたすぐれた人材に例えられる蓮の花を、徳の高い花として、とりわけ愛好しました。

早朝の清々しい空気の中で、咲いたばかりの蓮が観賞できるだけでなく、蓮の葉シャワーや蓮茎の糸取りなど、触れて親しみ体験も楽しめます。



朝顔展

Morning Glory Exhibition
7/27(金) - 31(火)

9:00~12:00

江戸時代、朝顔は園芸ブームにのり武士から庶民にいたるまで広くもてはやされ親しまれてきました。直径が20センチメートルを超える大輪朝顔や、葉や花びらが変異した珍しい変化朝顔など、約40点を日替わりで展示します。共催：横浜朝顔会

横浜美術館との相互割引

●三溪園にお越しの方

横浜美術館
「モネ それからの100年」展
チケット提示で…

↓
三溪園入園料を¥100引き
※2018年9月25日まで

●横浜美術館にお越しの方

三溪園の入園チケット提示で…

↓
横浜美術館
「モネ それからの100年」展
の当日料金を¥100引き
※2018年9月24日まで

※他の割引との併用はできません。
※1枚で2名様まで。

三溪園で楽しむ 夏休み

横浜市指定有形文化財 鶴翔閣公開
Historic Building - Kakushokaku
Open to the Public

8/11(土・祝) - 16(木)

明治時代の末に原三溪が自らの住まいとして建てた鶴翔閣には、三溪から支援を受けた画家たちが集い、また制作を行った部屋がのこされています。建物の公開とあわせて、三溪園をより知り楽しむ体験イベントも開催します。

体験イベント

●はじめての茶道体験 お抹茶を点ててみよう!

8/11(土・祝)~13(月) 10:00~15:00
所要時間：45分
参加費：500円(菓子付き) ※入園料は別途
定員：各日140名(20名×7回)
場所：鶴翔閣 茶の間棟
協力：表千家同門会神奈川県支部(8/11)
茶道裏千家淡交会横浜支部(8/12)
三溪園ボランティア(8/13)

●紋切り遊び

8/14(火) 10:00~12:00/13:00~15:30
所要時間：10~15分ほど
参加費：無料 ※入園料は別途
定員：材料がなくなりしだい終了
場所：鶴翔閣 茶の間棟
協力：八聖殿郷土資料館

●瓦の拓本をとってみよう!

8/15(水) 10:00~12:00/13:00~15:30
所要時間：10~15分ほど
参加費：無料 ※入園料は別途
定員：材料がなくなりしだい終了
場所：鶴翔閣 茶の間棟
協力：三溪園ボランティア

●合掌造りのペーパークラフト

8/16(木) 10:00~12:00/13:00~15:30
所要時間：10~15分ほど
参加費：200円(キット代) ※入園料は別途
定員：材料がなくなりしだい終了
場所：鶴翔閣 茶の間棟
協力：三溪園ボランティア



鶴翔閣 かくしよくかく / 横浜市指定有形文化財

明治35年(1902)建築
園の創設者 三溪が三溪園を造成するにあたり、家族とともに暮らすための住宅として建てたもので、その名称は鶴が飛翔する姿を思わせる印象からといわれる。延床面積は約950㎡と広大で、横浜に残る近代和風建築として貴重であり、また横山大観や和辻哲郎など三溪と交流のあった著名な画家や学者などの文化人、財界人が出入りした歴史的にも貴重な建物でもあることから横浜市有形文化財に指定されている。



創設者 原三溪
生誕150周年

The Founder Hara Sankei
150th Anniversary of Birth

入園無料デー

Admission Free Day

8/23(木)

原三溪生誕150周年にちなみ、三溪の誕生日にあたるこの日の入園料が無料となります。



観月会

Harvest Moon Night Viewing
9/21(金) - 25(火)

日没~20:30

三重塔をはじめ、おもな建造物や庭園をライトアップ。また、内苑では元紀州徳川家の別荘と伝えられる臨春閣を舞台に、日替わりで風情ある音楽や舞踊が楽しめます。特に今年は、原三溪生誕150周年にちなみ三溪の作詞による曲「復興小唄 濱自慢」の日本舞踊の上演があります。日本情緒たっぷりのお月見をどうぞ。

上演スケジュール

9/21(金) サックス&ピアノ(シャンティドラゴン)
22(土) 雅楽(横浜雅楽会)
23(日・祝) 箏曲(アトリエ箏こだま)
24(月・振) 日本舞踊(七々扇流)
25(火) 薩摩琵琶(錦心流中谷派裏水会)

復興小唄 濱自慢

関東大震災後に、横浜の復興を祈り、原三溪が自ら作曲して巷間に広めた曲で、作曲を七々扇(ななおうぎ)流三代目の小橋(こさき)が行った。曲調が長らく不明だったが、近年レコードが発見され、明らかとなった。

お月見の前に…

中秋の一日庵 月待ちの茶会

9/23(日・祝) 13:00~17:00

所要時間：30分

参加費：500円(菓子付き) ※入園料は別途

定員：160名(20名×8回)

場所：蓮華院

協力：三溪園ボランティア

※茶券は、当日12:30から茶席入口で販売

国指定名勝

三溪園

SANKEIEN GARDEN

〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷58-1 TEL045-621-0634・5 http://www.sankeien.or.jp
58-1, Honmoku-sannotani, Naka-ku, Yokohama City 231-0824

●休園日=12/29~31 ●開園時間=9:00~17:00(入園は16:30まで)

●入園料=大人 ¥700(¥600)、子ども(小・中学生) ¥200(¥100) ※()内の料金は、10名以上の団体料金

●交通=JR根岸線根岸駅からバスで10分、「本牧」下車、徒歩10分 / 横浜駅東口からバスで35分、「三溪園入口」下車、徒歩5分 / 桜木町駅からバスで25分、「三溪園入口」下車、徒歩5分 / みなとみらい線元町・中華街駅4番出口の「山下町(タワー入口)」からバスで15分、「三溪園入口」下車、徒歩5分 / 横浜駅東口からぶらり三溪園BUSで45分、「三溪園」下車すぐ